

親しく正しく和やかに

当山先々代三吉日照上人の提唱による
当山スローガンです
揮毫=大本山本興寺御開士大平日晋上人

寺楽寿

No.18

平成 26 年 9 月 1 日発行



季刊『寺楽寿』は東京都世田谷区北烏山の法華宗（本門流）
本覺山妙壽寺が発行する寺報です。
檀信徒の皆さまをはじめ、妙壽寺にご縁のある皆さまに
広くお読みいただければ幸いです。

本覺山 妙壽寺（法華宗（本門流））

〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 5-15-1
電話 03-3308-1251 FAX.03-3308-7427
ホームページ <http://myojyuj.or.jp>

無縁社会と寺縁 その15

日本は今までに経験のない少子高齢化の只中にあり、その歴史の中で人口減少という現象が起こっております。このような中、日本人の葬送儀礼や墓地制度の近年の変容は予想をはるかに超えて、宗教心やその行動そのものの変化となって現れているようです。

直葬や散骨への需要、さらには樹木葬に至るまで簡略化の名の下に、敬う心、供養する気持ちや尊ぶことが失われているように感じます。30年前、三昔前は、社会経済で言えば所得の再分配とも言えますが、それぞれの共同体で葬送や墓制がうまく機能していたように思われます。それが今や経済効率最優先の社会構造に揺さぶられているようです。

しかしそれは、自らを顧みて、現在の仏教寺院が時代を肌で感じ、人々に寄り添うことが薄れてきた結果と思えてなりません。

今、仏教寺院は現代社会に対して、その正しい人としての道筋を示し、新たな世界観を提示する時にあると思います。それによって葬送や墓制を通じ、人々が正しく前向きに心豊かであるべき現実的な行動規範を、共に築いていくことが求められていると思います。

鴉 鴿



第4回 竹灯籠能「半部」

はじとみ

平成 26 年 11 月 29 日（土） 当山本堂於 シテ 浅見慈一師（下記詳細）

異常気象

電による当山の被害

6月24日午後、当山上空を積乱雲が蔽い、一転にわかにはげ風に乗って硬貨大の雷が地面をたたきつけました（写真①）。



本堂への渡り廊下から、雷が風に乗って舞う姿がはっきりと目撃されました。

これによって、栽培して3年目を迎えた古代蓮（大賀蓮）等の蓮の葉に穴が開き（同②）、今年は花弁をつけることがありませんでした。また、ギンナン、松ぼっくりも落下し、山門前のイチヨウの葉は3割ほど散って、秋の黄色の落ち葉ならぬ、緑のじゅうたんとなってしまいました（同③）。

翌日は職員が清掃にあたり、落ち葉などを掻き集めるなど大変な作業でした。

報道では、三鷹市が被害とありましたが、雷の降る報道に烏山も入ったようです。いずれに致しましても、改めて自然の脅威を深く知ることとなりました。



妙壽寺 2014 秋冬・2015 冬スケジュール

- 9月23日 秋の彼岸法要
午前11時：中日合同法要 初座
正午12時：歴代墓所参拝・正隆廟法要・動物廟法要
午後2時：中日合同法要 第二座
- 11月3日 当山御会式法要 午後2時
- 1月1日 元旦国持会
- 2月3日 節分会・正隆会月例講

正隆会

月例講 案内

当山では、毎月第2土曜日午後2時より月例講正隆会を開催しております。仏教や法華経についての勉強会や写経会、またウォーキング課外活動を行っています。檀信徒、ご友人どなたでも参加できます。例会では、毎回1時半より正隆廟墓前法要を奉修しております。

9月13日(土)	勉強会「心が温かくなる日蓮の言葉」 拝読 -19-
10月11日(土)	日本橋探訪ウォーク(その2)(昼食=千足屋総本店) 詳細別紙
11月8日(土)	写経会
12月6日(土)	三千返唱題会 釈尊成道会 勉強会-20-
1月10日(土)	初題目 勉強会-21-
2月3日(火)	節分会 講師勉強会(未定)
3月14日(土)	勉強会-22-

予告

一之輔落語×竹灯籠能「半部」

《花供養》花道みささぎ流家元・片桐功敦氏による
デモンストレーション

平成 26 年 11 月 29 日（土）

第一部 13:30 開演 一之輔独演会

第二部 15:30 開演 竹灯籠能「半部」

第4回を迎えた竹灯籠能。今回は、古典落語に独自の色づけが入った落語ファンにはたまらない春風亭一之輔師匠による独演会が始まり、竹灯籠能「半部」は光源氏、夕顔、夕顔の精を、回想を交え、シテ一人によって演じます。恋の始まりから一つの夢として完結させた能楽版「源氏物語」を、竹灯籠がほのかに照らす夕闇の異空間の中で堪能ください。

◎入場料（全席自由）

一部・二部通し券	一般 6500円 学生 4000円
一部のみ	一般、学生共に 2000円
二部のみ	一般 5000円 学生 2000円(40歳未満 要学生証)

◎チケットお申込み…カンフェティ

電話予約 カンフェティチケットセンター
TEL: 0120-240-540 (平日 10~18時)

ウェブ予約 <http://confetti-web.com/>

※セブンイレブンでのお取引になります (券手数料 216円)

◎お問い合わせ…代々木果造会

TEL: 03-3370-2757 (平日 10~16時) E-Mail: info@yoyoginoubutai.com



（行程）9日▶新宿駅西口センタービル前 8:30 発→
アクアワールド大洗水族館見学→大洗ホテルにて昼食
→北茨城市成願寺参拝（写真）→いわき湯本温泉：
スパリゾートハワイアンズ泊→10日▶いわき湯本温泉
9:00 発→日立太田市西山荘見学→水戸市感応寺参拝
→新宿駅西口 17:30 着

●5月27日 全国宗務所長会
法華宗宗務院（日本橋区形町）において、全国13教区を代表する宗務所長が出席し、1年間の宗門事業・行事等について協議する全国宗務所長会議が開かれました。

●6月2日 興隆学林上棟式
宗門の念願でありました興隆学林専門学校（尼崎市大本山本興寺隣接地）の新校舎建設工事が順調に進捗し、法華宗管長平田日範親下ご親修により、厳かに上棟式が挙行されました。

●6月9日・10日 妙壽会旅行会
東日本大震災で被災されたご寺院を訪問参拝し、復興したスパリゾートハワイアンズを訪

●6月24日・25日 法華宗三派統合協議会
兵庫県尼崎市大本山本興寺において、法華宗勝劣三派（法華宗陣門流、同真門流、顕本法華宗）に当宗（法華宗本門流）が加わり、三派統合協議会が開催され、四宗派宗務院役員による本堂参拝、客殿拝観、宝物館見学が行われ総会が開催されました。

●6月30日 興隆学林終業式
法華宗興隆学林において、現在の校舎講堂における最後（10月解体）の一学期終業式が執り行われました。

●7月2日 大坪師愛嬢安産祈願
当山職員大坪顕孝師愛嬢の大日向麻里子さん

●6月16日 全国法華宗青年連絡協議会総会
全国13教区の青年会代表による協議会が宗務院において開催され、日蓮大聖人生誕八百年記念事業に向けての活発な協議が行われました。

●7月16日 当山五箇盆会お施餓鬼
梅雨の合間の猛暑日、午後1時より布教師宮村光明上人のお盆法話、午後2時より組寺お手伝い上人24名により盂蘭盆会法要が奉修され、六十余名の新盆を迎えるご家族はじめ、400名程の方々のお詣りをいただきました。

●7月上旬 お盆柵經
当山上人職員はじめ、お手伝いのお上人方8名にて、各お檀家お宅へ訃経に伺うお盆柵經が15日まで行われました。

●8月3日 大原麗子さん祥月忌
平成21年に逝去された女優・大原麗子さん祥月忌が墓前において奉修されました。

●8月15日 終戦記念日唱題行



●6月10日 日蓮聖人門下連合会身延法要
日蓮聖人門下11宗派団体が加盟する連合会の理事会・総会が山梨県身延山久遠寺で開催されました。

●7月上旬 お盆柵經
当山上人職員はじめ、お手伝いのお上人方8名にて、各お檀家お宅へ訃経に伺うお盆柵經が15日まで行われました。

●7月上旬 お盆柵經
当山上人職員はじめ、お手伝いのお上人方8名にて、各お檀家お宅へ訃経に伺うお盆柵經が15日まで行われました。

●7月上旬 お盆柵經
当山上人職員はじめ、お手伝いのお上人方8名にて、各お檀家お宅へ訃経に伺うお盆柵經が15日まで行われました。

●7月上旬 お盆柵經
当山上人職員はじめ、お手伝いのお上人方8名にて、各お檀家お宅へ訃経に伺うお盆柵經が15日まで行われました。

害獣防御工事

世田谷区保健所紹介の、NPO 団体が6月に当山を害獣調査したところ、銅鳥客殿一階天井裏にハクビシンの生息を確認しました。
なお、ハクビシンのほかにタヌキ、アライグマの生息も確認され、忌避（防御）工事を施工しました。



鷓沼・桑港から

晴明庵▶7月23日 午後1時より孟蘭盆会法要が奉修され、これに先立ち渡部憲吾師（宗務院書記）によるお盆法話が行われました。
8月19日 伊東市の楠山家ご宝前において海施餓鬼唱題供養を行い、昼食後、伊東港より乗船して日蓮大聖人伊豆法難の岨岩にて水供養唱題行が執り行われました。
桑 港▶7月27日 加州の青い空の下、日蓮教会において午前10時よりボードミーティング（理事会）、午後1時から四十余名の信徒メンバーが参集して孟蘭盆会法要が奉修され、清興の後、階下にてボトック・ランチョン（持ち寄り昼食会）が賑やかに行われました。

